

 <p>看護の未来を つくる</p>	<p>兵庫県看護連盟</p> <h1>五弁の花</h1> <p>「五弁の花」兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五弁からなっている</p>	<p>第 62 号</p> <p>発行所 兵庫県看護連盟 TEL.078-382-3150 責任者 春江ハル子 ミナトメイワ印刷(株)</p>
---	--	---

自律した連盟会員を目指して

兵庫県看護連盟会長 春江 ハル子



石田まさひろ参議院議員 『V2 達成!!』 おめでとうございます。

令和元年7月6日(土)「石田まさひろ個人演説会(参加者:463名)」および「2019年度看護連盟通常総会」を開催いたしました。

令和元年、初めての国政選挙となる「第25回参議院選挙」が7月4日公示され7月21日投開票が行われました。

兵庫県看護連盟は石田まさひろ参議院議員が全国比例候補者として「自由民主党兵庫県支部連合会(県連)の公認を得、過去に経験のない参議院選挙活動を展開いたしました。

全国の投票率は48.79%(第24回参議院選挙より-5.90%)と低迷の中、石田まさひろ参議院議員の全国の得票数は189,893票、兵庫県においては6,747票(全国7位)でした。中でも、医療福祉分野でトップ当選を果たすことができたことは、兵庫県看護連盟・看護協会会員の皆様、国会議員、県議会議員、神戸市議会議員、他市議会議員、そして「石田まさひろを応援する会」にご入会の支援者の皆様方のご支援の賜物と深く感謝し、お礼申し上げます。

皆様から頂いた多くのご支援を背に、石田まさひろ参議院議員は『看護の力で元気な兵庫・日本』の実現に向け、活躍されることと期待しております。

2019年度兵庫県看護連盟通常総会は、同日午後から269名の会員参加のもと開催し、重点方針を、「1.選挙の勝利 2.力強い組織の創成 3.成熟・自律した活動」といたしました。

「1.選挙の勝利」においては、石田まさひろ参議院議員を2期目として国政の場に送り出し、目的を達成することができました。今後は4名の看護職国会議員を中心に、看護政策実現に向け、看護協会や関係団体、各級議員の皆様方と一層連携を深め、力強い組織を創成するとともに、日本看護連盟創設60年の歴史を踏まえ、一人ひとりの力と知恵を結集し、自律した会員の育成に努めて参ります。

また、看護協会と一層連携を深め、「看護職が変化に対応し、地域の人々とのニーズに的確に応え、安心・安全な療養と暮らしを支え、更なる発展が遂げられるよう『Nursing Now キャンペーン』」を推進して参ります。

会長就任あいさつ

日本看護連盟 会長 大島 敏子



第13代日本看護連盟会長に、ご推挙頂いた大島敏子です。

昭和34年7月、日本看護協会に「看護政治連盟設立準備委員会」が発足、初代看護協会長の井上なつゑ氏が戦後初めての参院選に当選、厚生省医務局に看護課を新設（S23）。その後9年間、議員を出せなかったとき何が起こったのか？

昭和31年には、厚生省看護課が廃止され、年々劣悪になる労働環境を変革するため、政治的活動の重要性を認識し、看護協会の目的を達成するための組織団体を設立したのが日本看護連盟誕生秘話です。それが現在の連盟活動の原点で、「Nursing now」＝看護の力で社会を良くしよう！という活動にも繋がっているのです。

令和の時代、連盟活動は、「立」から「律」への意識変革です。「立」とは経済的・技能的自立で、「律」とは自分なりの価値基準や信条、理念をもち自ら判断・行動することです。「自律した看護職」として、明るく・楽しく・元気よく、進めて参りましょう。



地域でつながる看護提供の仕組みづくり

公益社団法人 兵庫県看護協会 会長 成田 康子



先の参議院議員選挙で、石田まさひろ議員が、医療職の中でトップ当選され、本当にうれしく思っています。また、私達看護職の代表として、国政の場で看護協会の政策実現に向けて、尽力して頂けるものと確信しております。

2025年・2040年に向けて全世代型地域包括ケアシステムが求められている中で、医療と生活の両方の視点を持った看護職に求められる役割は大きくなっています。兵庫県看護協会では、令和元年度は4つの重点事業をあげています。①地域包括ケアを担う人材育成、②地域包括ケアの看護提供体制構築と推進、③看護職が健康で安全に働き続けられる勤務環境作りの推進、④支部、施設での平時の健康危機体制の推進、です。

地域包括ケアを推進してゆくためにも、日本看護協会のクリニカルラダーで示された4つの看護実践能力を育成できるよう継続教育に取り組み、また、地域のつながりを構築しながら地域全体で看護提供の仕組みを作っていくよう取り組んでいきたいと考えています。

そして看護協会と看護連盟がつながり、令和元年度の重点目標達成に向けて、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

Nursing now の精神を広げ 看護の未来をつくる

参議院議員

石田 まさひろ



兵庫県看護連盟の皆様。

皆様のお力をいただき、7月21日、医療福祉系の立候補者が多くいる中で最高得票を得て、再び社会保障政策の中心で働くチャンスをいただきました。

すでに7月29日より新しい任期がはじまっております。

看護職員ひとりひとりの働く環境を改善し、いい看護ができたという実感を日々得られる、プライドとプロ意識をもって看護が出来る、そんな現場をめざします。

そのために必要な人員確保、ヘルシーワークプレイスづくりの浸透、処遇の改善、資質の向上、すべての制度を整えたい。

Nursing now の精神を広げ、看護の力で明るい未来を導きます。

2期目も与えられた役割、使命を果たすべく、全身全霊をかけて取り組む所存です。

ご期待いただいたことの重みを忘れることなく、これからも前に進んで参ります。

今後とも見守り続けていただけますよう、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

Nursing now

看護の力で健康な社会を！



2019年6月3日
兵庫県看護協会訪問



2019年7月22日
日本看護連盟でダルマの目入れ



厚生労働副大臣 参議院議員 たかがい 恵美子



兵庫県看護連盟の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと拝察いたします。令和初の参院選では石田まさひろ議員を再選いただき、誠にありがとうございます。看護職を代表する議員として、今後ますますの活躍が期待されますので、引き続きよろしくお願いたします。

厚生労働副大臣に着任後、外国人労働者の受け入れ体制整備など広範で深遠な働き方改革の推進にあたっています。また、2040年をめざす社会保障制度改革の方向性について議論を進めています。

就業女性数が増え育休取得率も上昇した一方、看護の現場では、各々の将来を見据えたキャリア形成環境の整備が一層重要となっています。個性や能力を発揮し一人ひとりが輝ける未来のために、これからも地道にがんばります。



外務副大臣 衆議院議員 あべ 俊子



兵庫県看護連盟の皆さまにおかれましては益々ご健勝のことと存じます。

この度の石田まさひろ先生の栄えあるご当選、誠にありがとうございます。看護連盟の皆さまから多大なるご支援をいただき、看護系議員の議席を守ることができたと、私からも心より御礼申し上げます。

今回のご当選は「すべての看護師が“今日もよい看護ができた”と思える現場にしたい」という石田まさひろ先生の熱い情熱、看護の発展にご尽力された6年間の功績、そして何より、全国の看護師の方々の「私たちはもっとよい看護をしたい」という熱意によるものと確信しております。

よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。

その実現に向けて、石田まさひろ先生と一緒に尽力して参りたいと思いますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

この度は本当におめでとうございました。



衆議院議員 木村 やよい



兵庫県看護連盟の皆さま、こんにちは。

参議院選挙の応援お疲れ様でした。私も京都三区で一生懸命に応援致しました。石田まさひろ先生の当選を一緒にお祝い致しております。

私は、これまで看護の視点を軸に医療分野をはじめ、待機児童、特別養子縁組、生活困窮者の就労支援、児童虐待、乳児用液体ミルク等の政策課題に強い思いを持って取り組んでまいりました。

国の方向性として、私が提唱している「誰もがより健康で活躍できる社会」「再チャレンジ可能な社会」へと加速しているように思います。

また児童虐待防止・対策強化のため、児童福祉法も3年ぶりに改正しました。

これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2019年度 日本看護連盟総会・総決起大会

日時：2019年6月14日（金） 総会 13：20～ 総決起大会 16：10～
会場：ザ・プリンスパークタワー東京 参加者数：1,658名



公立香住病院 池本 優子

創設 60 周年を迎える節目の通常総会が、1,658 人の参加のもと、ザ・プリンスパークタワー東京において、盛大に開催されました。草間会長より、人口減少・超高齢化社会を支えるのは看護職であり、看護界の掲げる課題に取り組もうと力強い挨拶で始まりました。7月に第25回参議院議員選挙を迎える中、根本厚生労働大臣はじめ多数の国会議員や閣僚をお迎えし、激励の言葉をいただき、看護連盟への熱い期待と信頼を感じました。

「数は力」就労看護職 170 万人、看護協会会員 75 万人、看護連盟会員 20 万人の現実を踏まえ「看護問題を解決する為、連盟の存在・活動の重要性」を、一人でも多くの方に訴えていかなければと思いました。

第二協立病院 矢野 ゆかり

代議員として日本看護連盟通常総会に参加しました。

スローガンは「ベッドサイドから政治を変える」です。草間会長の挨拶では、「数は力」「質が力」と話されていました。当支部においては、ベッドサイドケアが中心となり実践している中堅層の看護師の会員数をもっと増やす必要があると強く感じました。

現場で起こっている問題を吸い上げて、解決策を実行できるようにしているのが看護連盟です。私たち・自分たちの未来のために、看護制度改革と労働条件の改善は必要なことです。看護連盟の活動を多くの仲間にアピールし、私たち一人ひとりの声と力が重要であることを伝えて、会員数を増やしていきます。

介護老人保健施設 ケアヴィラ宝塚 田中 幸恵

今まで看護連盟に加入はしていても積極的な活動はしていませんでした。今回、看護連盟に関係する様々な方の話を聞くことにより、看護連盟がいちばん大切にしていることは、良い看護ができることであり、昭和 34 年より看護の現場から声を拾い上げ労働環境・処遇の完全等を継続されてきたことを知りました。現在、社会の大きな変化とともに看護にも大きな変革が迫られています。良い看護の答えは現場にある。しかし、現場から声を出し、解決するためには、看護師が政治や政策に関心を持たなくてはなりません。黙っていても、社会は変わりません。“ベッドサイドから政治を変える” “看護の未来をつくる” ために、私も協力していきたいと思いました。

学校法人兵庫医科大学ささやま医療センター 赤司 沙織

今回、通常総会に参加して、臨床で働いている限りでは知り得なかった世界を体験できた。改めて、看護連盟の理念や活動意義を知ることができて、普段はなかなか経験できない大変濃くて充実した学びを得られた。看護職は、保助看法という法律に基づいた職業である。法律は立法機関である国会において、国会議員によって法案提出・審議を通して成立、施行される。つまり、看護業務は国会議員によって定義されるといっても過言ではないと感じた。超高齢化社会と少子化の現代に未来の医療、介護、福祉はどうなっているのか不安はあるけれど、これからの医療、介護、社会保障を担っていくのは私たちである。先人たちが築いてくれた基盤を守り、発展していくことが課題であると思う。

私は、日々の看護において、ベッドサイドで患者や家族と話しを繰り返し、目標を定め、ともに目標達成のために頑張っていくことが私にとっての喜びであり、楽しいとやりがいを感じている。自分のやりたい看護ができないと感じたことも多かった。その時に「できない」からしないのではなく、「できる」ために何をするか考えられるようになった。今後の看護や働き方に関して、とても参考になる内容だった。いい看護ができるように、やりがいをもって看護師として働くために、すべきこと、自分ができることを実践していきたいと感じた。そして、「今日もいい看護ができた」心から毎日そう言うように、私は今与えられた領域で看護を学び、考えることができるように精一杯頑張ろうと思った。

第25回参議院議員選挙 石田まさひろ個人演説会



日時：2019年7月6日（土）10：30～11：30
会場：ANA クラウンプラザホテル神戸 参加者数：468名



プログラム

オープニングイベント（和太鼓）

開会挨拶 兵庫県看護連盟 会長 春江 ハル子
日本看護連盟 会長 草間 朋子
「石田まさひろを応援する会」 会長 清水 嘉与子

応援演者 兵庫県知事 井戸 敏三
神戸市長 久元 喜造
自由民主党兵庫県支部連合会 会長 谷 公一
兵庫県議会自民党「看護を支援する議員の会」
会長 原 吉三
公益社団法人日本看護協会 副会長 井伊 久美子
公益社団法人兵庫県看護協会 会長 成田 康子
甲陽学院高等学校 恩師 國嶋 晃
兵庫選挙区公認候補 加田 裕之
総務大臣 衆議院議員 石田 真敏

候補者演説（決意表明）

参議院議員「石田まさひろ」 決意表明

だるまの目入れ・がんばろうコール

閉会挨拶 兵庫県看護連盟 副会長 岩澤 義一
(敬称略)

兵庫県看護連盟主催の「石田まさひろ個人演説会」を開催した。オープニングは、和太鼓の活気ある演奏で始まり、石田候補の入場では会場からわんぱかりの拍手と暖かい声援が送られた。関係者の挨拶の後、甲陽学院高等学校恩師・國嶋晃様のメッセージが代読され、若き頃の石田候補の様子や、人柄・行動力等が手に取るように伝わってきた。

さらに、総務大臣・衆議院議員、石田真敏先生から、国政で活躍している現状とこれから益々期待されている石田候補を皆様の支援で再び国政に送りしっかり仕事をさせて下さい、と激励と今後の期待のお言葉をいただいた。

その他、国会・県・市の御来賓の方々からご挨拶をいただいた後、石田候補が決意表明を行った。

石田候補のポリシーである徹底した「現場主義」「情報発信」「未来志向」について熱く語り、「看護の力で日本を元気にする。その為に再び国政で活躍させていただきたい。」と述べられた。

最後にダルマの目入れとガンバろうコールを力強く行ない閉会した。

会場の熱気はマックスに達し、V2 目指して看護職が一丸となって、選挙戦に望むパワーを感じた。

2019年度 兵庫県看護連盟総会



日時：2019年7月6日（土）13：30～16：00
会場：ANAクラウンプラザホテル神戸 参加者数：283名

令和元年7月6日に兵庫県看護連盟通常総会が日本看護連盟 前会長 草間朋子氏を始め多くの会員の皆様の出席のもと開催された。

議事進行もスムーズに行き、新旧役員交代も無事に終わった。

今年度は令和初の参議院議員選挙が公示された中で連盟総会が開催され、石田まさひろ氏の2期目当選に向けて頑張ろうと会員の心を一つにして興奮した中で総会が終了した。



春江会長による開会挨拶



日本看護連盟
草間前会長による
挨拶



議長のお二方、
ありがとうございました



青年部代表による力強い綱領宣言



旧役員の皆様、お疲れ様でした



連盟の歌 斉唱ありがとうございました



春江会長による、永年会員表彰の
三好幸子様への感謝状の紹介

受賞おめでとうございます
兵庫県看護連盟永年会員表彰者
阪神南 三好 幸子 様

2019年度 活動計画

重点方針

1. 選挙の勝利
2. 力強い組織の創成
3. 成熟・自律した活動

目的	目 標	方 針	活 動
政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の選出・支援	1) 第25回参議院議員選挙において、組織内候補者を高得票での当選 2) 看護職国会議員の支援	1)-1 看護協会の提言する看護政策実現のために看護協会と連携して政策決定の場である国政に代表を送り出す -2 第25回参議院議員選挙において、組織内候補者の獲得数を10,000以上とする -3 第25回参議院議員選挙に向けた選挙体制を一層強化する -4 第25回参議院議員選挙候補の名前と活動を周知する -5 看護連盟会員の80%以上が親会員に入会する(5,082名以上) -6 親会員の60%以上が期日前投票をする(3,049名以上) -7 「応援する会」入会者の80%以上が組織内候補者に投票する(目標数30,000名に対しての80%:24,000名) 2)-1 4人の国会議員の名前と活動状況を周知する -2 インターネットを活用して各議員の活動を周知し、知名度を上げる
	2. 看護政策の実現	1) 主体的な政策実現力の強化 2) 「現場の声」の把握と要望書の提出 3) 看護政策実現に向けて看護協会と連携 4) 医療・看護・介護系関係団体と連携	1)-1 看護管理者・看護教育者研修を実施して連携を密にする -2 近畿ブロック協議会看護管理者等政策セミナーに参加して連携を密にする -3 県選出の国会議員、県議員の政策説明会・国政報告会に参加して連携を密にする 2)-1 研修会アンケートで「現場の声」を集約し要望書につなげる -2 看護職国会議員との交流で、直接現場の声を届ける -3 兵庫県議会議員「看護を支援する議員の会」のメンバーと連盟役員・支部長が連携して選挙区ごとに連携を密にする -4 看護現場の視察を通じ看護・医療・介護環境の理解を深める 3)-1 看護政策実現のため兵庫県看護協会理事、連盟役員との合同会議を開催する -2 看護政策実現のため兵庫県看護協会と連携して国・県・市に対して要望書を提出する -3 看護政策実現のため協会・連盟の会員による合同研修会を開催する 4)-1 医療系(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)・介護系の団体との連携を図る
	3. 「看護を支援する国会・市会議員・看護職地方職員」、行政等との連携	1) 兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との連携強化 2) 地方議会(県会・市会)・行政等との情報を交流 3) 看護職地方議員との連携強化と支援	1)-1 看護連盟と兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との交流の場を持つ -2 兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団の「看護を支援する議員の会」のメンバーに看護政策の必要性の理解を図る -3 看護政策に理解を示す兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団を支援する選挙区別体制を強化する 2)-1 県・市議会、行政等に要望書を提出する -2 県・市行政の看護政策に関する情報を積極的に入手する -3 看護政策実現のために県・市議会、行政等へ働きかける 3)-1 地方議員として活躍している会員との連携を取る

目 標	目 標	方 針	活 動
組織力の強化・拡大	1. 組織及び支部組織の強化と活動の周知徹底	1) 組織の規約に基づいた効率的な運営	1)-1 組織運営上の書類を整備し継続的な組織運営を行う -2 日本看護連盟と連携した諸規約の見直しを行う -3 規約の改正と申し合わせ事項の整備を行う
		2) 財政の健全化と適正化	2)-1 経費の削減に努め、連盟活動の活性化を図る -2 予算の範囲内での活動を定期的に監査・評価
		3) 主体的支部活動の支援する	3)-1 支部役員会や支部の研修などで連盟活動を説明する機会を持つ -2 基礎研修・続基礎研修を積極的に実施する(受講修了証発行) -3 支部内の新入会員研修の開催の機会と場を設ける
		4) 支部役員・リーダーの意識強化	4)-1 各支部会員のモチベーションを高める -2 役割発揮できるリーダーの育成を支援する -3 各支部において県会議員・市会議員との定期的な会合を設け交流を深める
	2. 会員数の増加と会員の育成	1) 目標数を設定	1)-1 2019年度連盟会員の増加を図る(会員数7,000人以上) 参考(平成30年度6,265人、協会比19%:会員数32,194名)
		2) 平成31年度看護連盟入会の促進 (1)正会員 (2)特別会員 (3)看護職賛助会員 (4)学生会員 (5)看護協会理事 (6)公立病院や看護系大学の会員 (7)医療機関以外の施設で働く看護職員 (8)未加入施設	2)-1 正会員・特別会員数を6,265名(参考:施設6,179名、個人86名)から735名以上増やす 看護職賛助会員を19名から30名に増やす -2 一般賛助会員を35名から50名に増やす -3 学生会員を増やす(平成30年度入会者数:36名) -4 看護協会役員・理事への継続的な入会を促進する -5 公立病院や看護系大学の会員増に向けて看護協会と検討する -6 医療機関以外の施設で働く看護職員の入会に向けて交流の機会を設ける -7 未加入者の多い施設の会員増に向けて交流の機会をつくる -8 産休・育休者の連盟会員の継続を働きかける
		3) 退会者を防止	3)-1 定年退職者に特別会員として変更を依頼する -2 近畿ブロック看護管理者等政策セミナーへの参加を促す
		4) 看護管理者・教育者の意識強化	4)-1 看護協会理事と連盟役員との合同会議を開催する -2 協会合同の「管理者および施設代表者研修として看護政策者研修」を企画する -3 若手活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる
		5) 若手会員・男性会員の活性化	5)-1 県内のポリナビワークショップを活性化する -2 OB会支部組織を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる
		6) OB会支部組織の活性化(セミナー等別紙参照)	6)-1 OB会支部組織会員が若手会員と交流できる場を設ける
	3. 看護協会や他団体との連携	1) 看護協会・看護関係団体(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)との交流の促進	1)-1 看護協会・看護関係団体(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)と看護政策について話し合いの機会を設ける -2 看護協会・看護関係団体(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)の総会や役員会に出席させてもらい、交流の機会を持つ
		2) 支援団体との交流の促進	2)-1 支援団体を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる
3) 支援企業との交流の促進		3)-1 支援企業を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる	
4) 看護系教育機関との交流の促進		4)-1 看護系教育機関を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる	
会員の福祉の充実	1. 災害への対応	1) 災害発生時の支援	1)-1 災害発生地へ支援する -2 被災地の現場の声を国会議員に伝える
	2. 慶弔への対応	2) 兵庫県看護連盟の規約に基づき対応	2)-1 看護連盟名誉会員・叙勲等受章者等への対応を行う -2 兵庫県看護連盟永年会員表彰者への対応を行う -3 物故者への対応を行う -4 慶弔等への対応を行う
	3. 諸問題への対応	3) 政治活動上の諸問題に対応	3)-1 連盟会員の安全を優先し、諸般の疑問、問題には専門家を活用する -2 日本看護連盟や関係機関との連携を密にし、政治活動・選挙運動のための情報交換を行う -3 必要時、研修会を開催する

2019年度 予算

自 平成31・4・1
至 令和 2・3・31

(収入の部)

単位：円

項 目	2019年度予算案	備 考	2018年度決算額
会 費	21,115,000	正会員・特別会員@3000×7000名 賛助会員：看護職@3000×30名/ 一般@500×50名	18,869,500
預 金 利 子	1,000		63
助 成 金	19,000,000	還元金@500×会員数/本部主催各会議・研修会 旅費助成/県主催研修会助成/事務助成/その他	18,915,730
広 告 料	200,000		200,000
雑 収 入	0		0
前 年 度 繰 越 金	2,409,195		2,644,992
総 計	42,725,195		40,630,285

(支出の部)

項 目	2019年度予算案	備 考	2018年度決算額
I 会 議 費	6,800,000		7,197,432
総 会 費	2,000,000	総会・総決起大会・要綱印刷・その他経費	1,554,122
代 議 員 会 費	1,100,000	代議員会・日本看護連盟総会代議員等出席経費	2,045,150
役 員 会 費	3,500,000	役員会/支部長合同会議費	3,404,160
諸 会 議 費	200,000	臨時会議・監査	194,000
II 事 業 費	23,600,000		21,348,839
活動費	14,500,000	日本看護連盟総会及び各種会議役員等出席経費/OB・ ポリナビ合同交流会/新年互礼会/県議会議員との各種会 合・議員セミナー/役員活動費等	14,120,622
機関紙発行費	1,500,000	機関紙「五弁の花」年2回・ NewsHyogo年5回	1,299,435
研修費	3,000,000		2,866,717
渉外費	300,000		232,538
支部助成金	4,300,000	@300×支部会員数 支部運営費 @100,000×支部数 支部活動助成	2,829,527
III 運 営 維 持 費	11,200,000		9,674,819
人件費	5,000,000		4,055,582
需給費	6,200,000	事務所借上料・維持費・パソコン入れ替え・印刷・ 事務用品・その他	5,619,237
IV 予 備 費	1,125,195		0
総 計	42,725,195		38,221,090

新役員・支部長の紹介

神戸東部 幹事・支部長兼任 村上 泰子

神戸東部支部は、東灘区・灘区・三宮・ポートアイランドを含む中央区の地域で構成されています。特にポートアイランドには、先端医療技術の研究開発拠点を整備、産官学連携により「神戸医療産業都市」を形成しています。ポートライナー「医療センター」駅周辺に研究機関・病院・医療関連企業が集積し、わが国最大級の医療産業クラスターに成長しています。また、iPS細胞を用いた世界初の網膜シート移植手術の実施、国家戦略特区の指定、メディカルクラスター（高度専門病院群）の形成など様々なプロジェクトが進み、まだまだ成長を続けています。このように素晴らしい医療環境でありながら、会員数は年々減少し、昨今の若者の政治離れが当支部でも課題となっています。継続課題となっております新たな会員施設の拡充を図ってまいりたいと存じます。



阪神南・兵庫医大支部長 角谷 智子

支部長としての初仕事、石田まさひろ議員の選挙運動となり、何もかも初めてのことばかりであり、運動を通して1票の重みを実感しました。石田まさひろ議員の2期目の当選、医療関係者の中でトップ当選できたことは、私にとって感慨深いものでした。看護職を続けて国政に送ることが、私達看護職の労働環境の改善や専門職としての地位向上に繋がっていることを、若い看護師たちに伝承していくことが必要です。そのために、日頃から基礎研修を通して国政に看護職を送り続ける意味を理解してもらえようという連盟活動していきたいと思っております。



どうぞよろしくお願いいたします。

阪神南・明和病院支部長 山口 雅子

昨年より副支部長として看護連盟に関わらせていただき、今年度より支部長という大役を引き継ぎ、その役割を果たすことができるか不安いっぱいです。しかし、新しいことへのチャレンジと思い頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。さっそく7月には参議院選挙もあり、それに向けての活動を経験し、そのたいへんさを感じたと同時に、看護の代表を政界に送り出すという一つの目標に向かって活動するという看護連盟の役割の大切さを知ることできました。しかし、今回選挙への活動をする中で支部の会員の人達にもっと看護連盟について関心を持ってもらう必要があると感じました。私達看護師がいきいきと働き続けていくためには労働環境を整える必要があり、それに向かって看護連盟が活動していること、そのためには会員となり多くの人の力が必要であることを伝えていきたいと思っております。



阪神南・甲友会支部長 寺岡 由佳里

私自身、看護連盟の活動としては、前任の看護部長より引き継ぎ施設代表者として関わらせて頂いております。施設代表者としての経験も浅く、わからないことも多々あります。その私が、新しく支部長を引き継ぎ、連盟活動の業務が務まるのかと不安で一杯です。

しかし、患者様のために、ともに働く看護職のために、看護の力を多くの方に理解していただけるよう連盟活動に参加させて頂きたいと思っております。



阪神北・協和会第二支部長 西 研治

2012年8月～2018年3月までの約6年間を阪神北・協和会第二支部の支部長として連盟会員増加と看護師出身国会議員の誕生に向けて活動して参りました。今回、縁があって「法人内異動」と言う形で医療法人協和会第二協立病院に異動し阪神北・協和会第二支部の支部長を拝命致しました。新人支部長とは言え支部長歴としては7年目となります。6年間の経験を生かし、連盟会員の増員を図るとともに、強固な組織となるよう努めて参ります。

看護師の給与は国が定める「診療報酬」と「国公立病院の看護師の給与」で決まります。そして、我々看護師の「頑張り」を阻む「看護制度の改善」を早急に解決する為に看護連盟のマンパワーは欠かせません。働く女性の17人に1人は看護師なのです。看護連盟が第一に掲げる「看護師の社会的地位の向上」の為、みんなで頑張りましょう。



神戸西部支部長 松本 順子

看護連盟会員としての活動も初めてなので、何もかもがわからないことばかりで、前支部長の後を引き継いでやれるのかどうか、不安と緊張でいっぱいです。看護連盟といえば「政治」のイメージが強く、やや近寄りたがたい印象を持っていましたが、石田まさひろ氏の選挙運動から始まり、会員の方々の地道な努力と団結力に圧倒されました。皆さまとの出会いを通して、交流を図りながら、活動に参加させていただきたいと思っております。幹事様・役員他諸先輩方のご指導を賜りながら頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



東播・明石支部長 徳永 真澄

今年度より東播・明石支部の支部長を務めさせていただき事になりました。

病棟勤務から離れ訪問看護ステーション勤務で、連盟活動もあまり参加出来ておりません。

その為、超高齢化社会、地域包括ケア時代、看護の将来に向けて私がこんな大役務まるのか不安でいっぱいですが身近な所からお手伝い出来ればと思います。皆様のお力をお借りしながら頑張っていきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



北播・栄宏会支部長 笹野 大輔

看護職は特有の専門分野であるが故に、一般社会で共通認識されるためには、現場の声を解きほぐし、他者に伝える努力を強めていかなければならず、また国会議員の発信力をもってその価値を訴えていかなければならないと考えています。日々の成果は目に見えにくい小さな努力の積み重ねですが、看護職全体に係る処遇改善と働き方改革を躍進させるために、共に努力し、少しでもお力になればと思います。

大役を任せられ身に余る思い出ありますが、精一杯努力して参りたいと思っております。

趣味は野球と最近始めたゴルフです！



2019年度兵庫県看護協会主催 新入会員研修報告

日時：5/28～5/30・6/3の4日間で7回開催
 会場：兵庫県看護協会・兵庫県立姫路労働会館
 参加人数：総数 1,242名



看護連盟より講師
 青年部副部長 伊東 明日香

私は今回で3回目の新入会員研修の講師をさせていただきました。看護師として働き出してまだ数ヶ月の新人の方に看護連盟について知ってもらうのは難しいことでもあります。少しでも興味をもち、これからも頑張ろうと思ってもらえたら、と思いスライドを用い説明しました。その間真剣に話を聞いている姿はとても嬉しいものでした。私が一年目の時は、看護連盟の存在自体知らなかったもので、今から知ることで視野も広がると思います。私も看護連盟活動を通して共に成長していきたいと思っています。



看護連盟より講師
 青年部委員 高原 拓也

姫路市の新入会員研修に講師として参加しました。看護連盟の役割やポリナビの活動についての他に政治と看護の関わりについて石田議員の活動と認知症ケア加算についてのビデオを見て、看護師の職場環境の改善には政治が大きくかかわってくることを新人の方も理解して頂いたと思います。



普段の仕事の中で「もっとこうなってほしい」という声を国政に届けることが連盟、ポリナビの役割だと思います。是非皆さんの現場の声を聞かせてください。



現場で活躍する看護職一人ひとりが主役です。
 ベッドサイドからの声を国政に反映しましょう！

日本看護連盟
 会費 5,000円

兵庫県看護連盟
 会費 3,000円



年会費
 8,000円

～2019年(平成31年度)の入会・継続手続き受付中です～(入会会員期間:2019年4月1日～2020年3月31日)

入会のご案内 あなたの入会があなたの問題を解決します。一ベッドサイドから政治を変えよう！

連盟会員	<p>■正会員 会費 8,000円 (年間) (日本看護連盟会費 5,000円 県会費 3,000円) ・公益社団法人日本看護協会会員の方。</p>	賛助会員	<p>■看護職賛助会員(看護職の方) 会費 3,000円 (県会費のみ・年間)</p>
	<p>■特別会員 会費 8,000円 (年間) (日本看護連盟会費 5,000円 県会費 3,000円) ・正会員の経歴を有し、未就業で、公益社団法人日本看護協会会員ではないが、日本看護連盟の活動にご協力・ご支援頂ける方。</p>		<p>■一般賛助会員(家族、知人等の一般の方) 会費 500円 (年間) ・看護連盟活動に賛同して頂けるのであればどなたでも入会して頂けます。ご家族、ご友人等にも広くお呼びかけ下さい。</p>

学生会員

会費 無料

看護師又は准看護師の資格を得るために就学している看護学生で、看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。
 ご入会いただきました学生会員の方には、日本看護連盟の広報誌や、メールマガジンをお届けいたします。



学生会員
募集中！

入会は随時受付しております。入会のお申込み・お問い合わせは、兵庫県看護連盟までお気軽にお問合せ下さい。



純
pure
日本製
japanese product

かたくなに、ひたむきに、誇りを持って
 東洋羽毛は、精毛から縫製、仕上げの
 すべての工程において国内自社工場の
 「日本製」であることを守り続けます。

TUK 東洋羽毛関西販売株式会社 神戸営業所 ☎ 0120 - 360420

東洋羽毛グッズ



ビニールバッグ・
 歯みがきセット・メモ帳

編集後記

令和最初の夏の選挙戦。酷暑の中、会員の皆様のご支援のもと、石田議員も2期目の当選を果たすことができました。この「力」を今後の連盟活動に繋げ総会で承認された活動を進めていきたいと思います。(山浦、岡山、岡光、竹中、桐月)

